

## グーグルフォームでアンケート【9月19日(金)～10月3日(金)実施】

中学生アンケート 2839人中2384人回答

### 🏠 部活動に所属する理由(複数回答)

①同じ中学校の仲間と一緒に活動できる	1436件
②学校ですぐに活動できる	1025件
③クラブ(地域団体)の情報が不明	358件
④先生が顧問だから	219件
⑤クラブの練習についていけるか不安	207件
⑥クラブの活動場所への移動が困難	190件
⑦クラブは部活動より費用がかかる	191件

### 🌍 地域展開された部活動への希望(複数回答)

①専門の指導者から教えてもらいたい	1275件
②誰とでも気軽に参加できるような活動	1133件
③他校や異年齢との交流	560件
④試合やコンクールの出場機会の確保	462件
楽しむことを中心とした活動	
練習時間の増加希望	

### 😬 地域展開された部活動への心配(複数回答)

①練習のレベル	1156件
②他校の生徒との関係	1051件
③活動場所までの移動	980件
⑤指導者との関係	823件

- ④保護者の負担 846 件
- ⑥事故やトラブル、指導レベル 554 件

● 主な意見・キーワード(頻出順)

キーワード・表現	件数	傾向・意味合い
これまで通り学校の先生	1710 件	現状維持を望む声が多く、学校の先生による指導への信頼が高い
同じ中学校の仲間と一緒に活動ができる	1436 件	仲間とのつながりや一体感を重視
専門の指導者から教えてもらいたい	1275 件	技術向上や専門性への期待
充実した部活動になっている	1273 件	現状に満足している肯定的な意見
体力や技術が向上した	1223 件	成長実感を伴うポジティブな評価
協調性／達成感を味わえる	1221 件	人間的成長や達成体験の価値を強調
練習の指導レベル	1156 件	指導の質に対する関心が高い
誰とでも気軽に参加できるような	1133 件	開かれた参加環境への要望
楽しむことを中心とした活動をしたい	1133 件	勝敗よりも楽しさ重視の意見
あいさつやマナー／人間性が学べる	各 1111 件	教育的側面への評価
他校の生徒との関係	1051 件	他校交流に対する関心と懸念
授業後学校ですぐに活動ができる	1025 件	移動負担の少ない環境を希望
活動場所までの移動	980 件	移動に関する負担や不満
地域団体	946 件	地域との連携に関する意見

## 📄 傾向まとめ

- 肯定的意見: 部活動を通じた成長や楽しさ、仲間との絆を評価する声が多い。

### 1. 学校の先生による指導への信頼

- 「これまで通り学校の先生に指導してほしい」
- 学校の先生との関係性や安心感を重視する声が多数。

### 2. 仲間との活動の価値

- 「同じ中学校の仲間と一緒に活動ができる」
- 仲間との絆や協調性、チームワークの育成を評価。

### 3. 部活動の充実感

- 「充実した部活動になっている」
- 活動内容や達成感、楽しさに満足している意見。

### 4. 成長の実感

- 「体力や技術が向上した」「達成感を味わえる」
- 自分の成長や努力の成果を実感している声。

### 5. 教育的価値

- 「あいさつやマナーなどの人間性が学べる」
- 部活動を通じて礼儀や社会性を身につけられる点を評価。

### 6. 誰でも参加しやすい環境

- 「誰とでも気軽に参加できるような」「楽しむことを中心とした活動をしたい」
- 勝敗よりも楽しさや参加のしやすさを重視する意見。

- 改善要望: 指導の質、移動負担、保護者の負担など、運営面への懸念も見られる。

・ ▲ 改善要望の傾向と件数

改善要望の内容	件数	傾向・意味合い
肉体的・精神的に疲労がたまる	586 件	練習量や活動時間の負担が大きく、疲労感を訴える声が多数
勉強との両立が難しい	464 件	学業とのバランスに悩む生徒が多く、時間配分の見直しを希望
入りたい部活動がない	67 件	選択肢の少なさや興味に合う部活動がないことへの不満

- ・ 希望する方向性: 専門性と教育性の両立、誰でも参加しやすい環境づくり。
- ・ 希望する方向性(上位回答)

希望内容	件数	傾向・意味合い
専門の指導者から教えてもらいたい	1275 件	技術向上や専門性への強い期待。より質の高い指導を求める声が多数。
誰とでも気軽に参加できるような、楽しむことを中心とした活動をしたい	1133 件	勝敗よりも楽しさ・自由な参加を重視する傾向。心理的安全性を求める声。
他校の生徒や異年齢集団と一緒に活動したい	560 件	他者との交流や多様な経験への前向きな姿勢。
練習の日数や時間を減らしてほしい	493 件	負担軽減を希望する声。学業や休息との両立を意識。
試合やコンクールの出場機会を確保してほしい	462 件	成果発表の場を求める声。モチベーション維持に関わる要望。
練習の日数や時間を増やしてほしい	355 件	より本格的に取り組みたい生徒の声。意欲的な層の存在も確認できる。

## 教員用アンケート 中学校教員 195 人中 157 人回答

### 1. やりがいの感じ方

- |                 |             |
|-----------------|-------------|
| ① 「生徒の成長」       | 132 件(最多回答) |
| ② 「部活動の成績向上」    | 53 件        |
| ③ 「本人・保護者からの感謝」 | 49 件        |

一方で「やりがいを感じない」という回答も 20 代に目立ち、若手層のモチベーション低下あり

---

### 2. 負担感の内容

#### ・ 主な負担要因

- |                 |       |
|-----------------|-------|
| ① 休日の部活動指導や大会引率 | 112 件 |
| ② 帰宅時間が遅くなる     | 110 件 |
| ③ 専門外の部活動指導     | 94 件  |
| ④ 部費などの会計処理     | 54 件  |
| ⑤ 生徒・保護者との人間関係  | 58 件  |

- ・ 特に「休日指導」は全世代で強調され、働き方改革の課題が浮き彫り

---

### 3. 地域展開への賛否

- ・ 賛成派: 20 代・40 代・50 代に多く、「教員負担軽減」「専門性向上」を理由に支持。 92 人
- ・ 反対派: 30 代一部、60 代以上に多く「教育的価値の低下」「大会運営の不安」を懸念。 7 人 どちらかといえば反対 11 人
- ・ 「どちらかといえば賛成」34 人「わからない」13 人も多く、全体的に慎重姿勢。

- |                   |      |       |
|-------------------|------|-------|
| ・ 部活動の指導にかかわりたい   | 24 名 | 15.4% |
| ・ 条件によってはかかわってもよい | 46 名 | 29.5% |
| ・ 部活動の指導に関わりたくない  | 86 名 | 56.1% |

---

#### 4.地域展開することへの不安・課題

- 不安点
  - ① トラブル時の責任の所在 107 件
  - ② 適任指導者の確保 98 件
  - ③ けが事故のトラブル 72 件
  - ④ 円滑な運営 70 件
- 課題認識
  - ① 人材確保(指導者・運営者)
  - ② 受け皿となる団体整備
  - ③ 活動場所の確保

---

#### 5. 報酬意識

- 希望時給は \*\*「2000 円以上」\*\*が最多。
- 現状の部活動手当(900 円程度)への不満が複数コメントで指摘。

---

#### 6. 自由記述の特徴

- 「部活は希望者のみ」「強制的ボランティアは違法労働」「早急な地域移行を」など、現場の疲弊感が強い。
- 一方で「学校教育の一環として継続すべき」「生徒指導面で必要」という声もあり、価値観の二極化が顕著。

##### 1) 自由記述のカテゴリ別の件数

- 地域移行 賛成・推進要望 34 件
- 負担・働き方 23 件
- 教育的価値・学校との連携 19 件
- 人材確保・受け皿・運営体制 16 件
- 地域移行 反対・慎重 13 件

- 報酬・待遇 7件
- 設備・場所・物品 6件
- 大会運営・中体連 4件
- 安全・リスク/責任 3件
- 生徒アクセス・送迎・格差 3件

## 2) 各カテゴリに該当する自由記述(代表抜粋)

### A. 負担・働き方 72件

- 「結局実行不可能もしくは引率の先生の負担は変わらない。」
- 「専門でもないのに…負担が大きく、もう限界です。…早目の移行をご検討ください。」

### B. 報酬・待遇 51件

- 「…部活動手当は現在…最低賃金よりも下…早期改善してほしい。」
- 「受け皿と指導者、報酬面の整備がはっきりしていれば…」

### C. 人材確保・受け皿・運営体制

- 「指導者の確保が、最優先課題…丸亀市は生徒数も多いので、場所も複数確保が必要。」
- 「…受け皿や連携の整備が必要。」

### D. 安全・リスク/責任 31件

- 「…各種のリスクマネジメントが必要」
- 「…トラブルがあった際の対応に懸念…」

### E. 教育的価値・学校との連携

- 「学校生活と部活動の両面で生徒との人間関係を築いていきたい。」
- 「普段の学校生活と連携ができるため。」

### F. 地域移行 賛成・推進要望

- 「教員の業務改善に繋がるのなら地域移行は賛成。」

- ・「…完全に学校から切り離してほしい。」

#### G. 地域移行 反対・慎重

- ・「反対」
- ・「今のままの部活動を継続したい…種目によって実情は異なる」

#### H. 大会運営・中体連

- ・「…中体連が主催している大会はどうなるのか。」

#### I. 設備・場所・物品(楽器等)

- ・「…場所も複数確保する必要。」

#### J. 生徒アクセス・送迎・機会格差 16件

- ・「移動が困難…慎重にすすめるべき。」
- ・「…保護者が送迎できるのか。…参加できない生徒が増加するのでは。」

### 参考 R7 年度指導者の必要な部活動数

男子運動部	45部
女子運動部	23部
文化部	9部
合計	77部

## 保護者アンケート

全家庭 2609 中 584 人回答

### 調査対象

- 丸亀市内の中学校(東・西・南・飯山・綾歌)
  - 中学 1～3 年生の保護者
- 

### 部活動の目的(複数回答)

・ 協調性・達成感	424 件
・ 友達との活動	406 件
・ 主要目的:人間性向上(あいさつ・マナー)	362 件
・ 体力・技術向上	358 件
・ スポーツ・文化体験	229 件
・ その他:大会成績	125 件
・ 進路支援	72 件

---

### 地域展開への賛否

- 賛成派: 約 60%(賛成・どちらかといえば賛成)
  - 反対派: 約 25%
  - わからない: 約 15%
- 

### 指導者の希望

- 地域の大人・大学生:賛成派に多い
- 学校の先生:反対派・慎重派に多い
- 条件:ライセンス、教育力、責任感、経験者

## ⑨ 活動場所・参加条件

- 希望:通学している学校または自転車移動可能範囲
- 学校活動でない場合は参加させたくない:一部

---

## ▲ 懸念事項(複数回答)

懸念事項(複数回答)の集計結果は以下の通りです(回答数の多い順に上位8項目を表示):

1. 適任の指導者確保:	420 件
2. 人間関係のトラブル対応:	326 件
3. 費用負担(指導者への報酬等):	322 件
4. 移動による負担:	295 件
5. 円滑な運営:	259 件
6. けがや事故等のトラブル対応:	248 件
7. 指導方針:	240 件

---

## 👤 保護者の関与意向

- 関わらないほうが良い :約 70%
- 関わったほうが良い :約 10%
- 自分は関わりたくない :約 20%

---

## 🗨️ 自由記述からの意見

自由記述欄の分析結果は以下の通りです。保護者の意見は多岐にわたりますが、特に以下のような懸念や要望が多く見られました:

カテゴリ	件数	内容の傾向例
教員の負担軽減	72 件	教員の業務負担を減らすべき、感謝の声もあり
指導者の質・責任	68 件	指導者の専門性や人間性、責任の所在への懸念
保護者の関与	56 件	保護者の役割や関わり方への意見
費用・経済的負担	51 件	金銭的負担や補助金の必要性
子ども目線・教育的配慮	39 件	初心者への配慮、子どもの成長を重視する声
安全・トラブル対応	31 件	事故やトラブル時の対応体制への不安
制度設計・運営体制	29 件	地域展開の仕組みや運営体制への提案
送迎・移動負担	16 件	移動距離や交通手段に関する負担感
公平性・格差	11 件	経験差や選抜による不公平感への懸念

## 総括

地域展開への賛成は多数だが、実施には以下の整備が不可欠：

- 指導者の質と教育的視点
- 費用・安全・運営体制の明確化
- 保護者との適切な距離感と連携
- 柔軟かつ段階的な制度設計